



学校給食は未来への希望 ©Mayumi Rui



©WFP/Rein Skullerud

「**飢餓**ゼロ」を目指して、今こそ行動を！ ～学校給食で子どもたちの未来を広げよう～

世界の全人口の10人に1人、8億を超える人々が飢餓に苦しんでいます。国連WFPは飢餓と貧困をなくすことを使命とする国連唯一の食料支援機関。戦争や紛争時の緊急支援、栄養状態の改善、学校給食の提供などを柱に120以上の国と地域で活動しています。SDGsの目標2「飢餓をゼロに」をはじめとして、関連の深いテーマを多く抱え、そのゴールの達成に日々努力しています。たとえば、国連WFPの学校給食は子どもたちの栄養状態を改善し、就学率を向上。教育の普及が貧困や不平等をなくし、国の自立や発展の基盤となり、多くのSDGsの目標の達成にもつながります。